

2024・小学校低学年「ごめんねでてこい」

□この本をえらんだりゆうは、だからです。

□この本をよんで私が「ごめん」と言った / 言おうとした ことについて考えました。私が 勇気を出して
あやまったこと / 心から反省してごめんと言ったこと（言えなかったこと）は、のときです。

「ごめん」と言う前 / 言おうとしたときは、という気持ちでした。

「ごめん」と言ったあと / 言えなかったときは、という気持ちになりました。

□もし私が「ごめん」と言わなかったら / 言えたら、きっと
だと思いました。

□この本を読んで一番 感動した / うれしかった / かなしかった / 印象に残った / 気分が落ち込んだ / ほっとした
場面は、です。

なぜなら、だからです。

□私がもしはなちゃんなら、
だと思いました。

□はなちゃんの中には「ごめんね」という気持ちがあるのに、口に出して言うのが / 勇気を出して伝えるのが /
気持ちを言葉にするのが だと思いました。だから「でてこい」と思っていたのかもしれませんが。

□私も 素直になれなかった出来事 / 自分の気持ちを伝えられなかった思い出 / 勇気をふりしぼった体験 のとき、
(身体がどう感じたか、心がどう感じたか、その後はどう変わったか) という気持ちになりました。

私は (その出来事 / そのことから) と思うようになりました。

□私は誰かが 素直になれない / 自分の気持ちが伝えられない / 勇気をふりしぼって行動しようとした とき、
おうえんしたい気持ち / がんばれ！と言いたい / きっとじれっなくなる / 言えるまでじっと待つてあげたい

□私はこの本を読む前は、「ごめん」とあやまること / 気持ちを言葉にすること / 気持ちを伝えることは、
だと思いました。

□この本を読んで、あらためて考えると
と思うようになりました / 考えるようになりました。

なぜなら、だからです。

□私ははなちゃんとおばあちゃんが これから
となったらいいなと思いました。